

2023年5月12日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 Success Holders  
代 表 者 代表取締役社長 下村 優太  
(コード：4833 東証グロース市場)  
問合せ先責任者 管理部管掌執行役員 岩崎 雅一  
(TEL 03-5786-3800)

### 通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2022年5月19日付で公表しました「2023年3月期 通期業績予想の公表に関するお知らせ」の2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想と、本日公表の2023年3月期通期実績におきまして、差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期通期業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想予想 (A)	709	▲445	▲457	▲366	▲14円69銭
今回発表実績 (B)	620	▲423	▲420	▲521	▲20円94銭
増減額 (B-A)	▲89	+21	+36	▲155	▲6円25銭
増減率 (%)	▲12.6%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	1,557	▲366	▲353	▲417	▲16円77銭

#### 2. 差異の理由

2022年5月19日付で公表いたしました「2023年3月期 通期業績予想の公表に関するお知らせ」にて報告セグメント別の売上高の通期業績予想につきまして、テクノロジー事業（現 テクノロジーソリューション事業）は、セグメント売上高395百万円、メディア事業は、セグメント売上高314百万円を計画しておりました。

上記の通期業績予想の策定時における主力事業は、テクノロジー事業（現 テクノロジーソリューション事業）であったものの、2023年3月の代表取締役の選任をはじめとする新経営執行体制を発足し、コンサルティング事業を中心とした新たな取り組みを開始したことで、2023年3月期は、取り組みが大きく異なりました。

その結果、2023年3月期におけるテクノロジー事業（現 テクノロジーソリューション事業）は、セグメント売上高273百万円（計画比▲122百万円）、メディア事業は、セグメント売上高310百万円（計画比▲4百万円）、コンサルティング事業は、セグメント売上高37百万円（計画比+37百万円）という実績となり、前回発表の通期業績予想を下回りました。

しかしながら、売上原価並びに販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益及び経常利益は、前回発表の通期業績予想よりも改善されました。

当期純利益につきましては、本日公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」の通り、2022年3月31日に吸収合併いたしました当社の連結子会社の株式会社 P&P に係るのれん全額（198百万円）を特別損失の「減損損失」として計上したことが影響し、損失が拡大いたしました。

以 上